

ビジョンのテーマ（仮）

若者が選ぶまち + 誰もが活躍するまち + コロナを踏まえて変化し、成長し続けるまち

ビジョンの取組の視点・横断目標、施策の柱（仮）

取組の視点・横断目標

1. 危機に柔軟に対応できるまちづくり
2. 安心して人と人が語らえるまちづくり
3. 経済主体が補完しあって支えるまちづくり
4. Society 5.0の推進（スマートシティ、EBPM（エビデンスに基づく政策立案）等）
5. 神戸の強み（多文化交流・共生、多様性、進取の気性）を活かしたSDGsの達成
（保健、教育、ジェンダー平等、エネルギー、成長・雇用、イノベーション、都市（住み続けられるまちづくり）等）

施策の柱

①感染症を踏まえた社会への変革	②安全・安心でレジリエントなまちづくり	③経済成長	④人の流れを創る魅力づくり	⑤結婚・出産・子育て・教育の支援	⑥持続可能なまちづくり	⑦地域内、地域間連携
-----------------	---------------------	-------	---------------	------------------	-------------	------------

柱ごとの数値目標・施策・事業・事業のKPI

国の第2期「総合戦略」



勘案

- 【横断的な目標1】多様な人材の活躍を推進する
- 【横断的な目標2】新しい時代の流れを力にする（Society 5.0の推進、地方創生SDGsの実現など）

【基本目標1】 稼ぐ地域をつくるとともに、安心して働けるようにする	【基本目標2】 地方とのつながりを築き、地方への新しいひとの流れをつくる	【基本目標3】 結婚・出産・子育ての希望をかなえる	【基本目標4】 ひとが集う、安心してくらすことができる魅力的な地域を作る
--------------------------------------	---	------------------------------	---